



言語と文化

～アイルランドの文学と日本：

W. B. イェイツと小泉八雲を中心に～

担当教員	経済学部 真鍋 晶子 教授
開講曜限	水曜日 4 限 (14:30～16:00)
開講日	10 月 2, 9, 16, 23, 30
	11 月 6, 13, 20, 27
	12 月 4, 11, 18,
	1 月 8, 15, 22
受講形態	対面授業 ※大津キャンパスは遠隔講義
教科書情報 (補足)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には授業中に投影した資料を提示し、授業後 PDF や Word file で SULMS にアップします。 ・授業中にプリントも配布します。参考文献、参考資料は授業中に指示します。 ・図書館の私のコーナーも見てください。
<p>▶授業の目的と概要</p> <p>詩や劇はわけが分からない、役に立たないと思われることが多いですが、そうではなく、誰もが楽しめ、モノの見方に新しい光をあててくれると実感できるようになります。</p> <p>基本的に講義形式で、英語と日本語で書かれた詩と劇を味わいます。</p> <p>アメリカ、アイルランドで 19～21 世紀に活躍する文学者・芸術家が、日本の文学や芸能との出会い、つまり、「異文化」との接触により、異なるものの見方を排除せずに受け入れ、自らの視界・視点・生きる世界を新たに豊かにする様を考えます。それをきっかけに、戦争、平和、自然、命など今を生きる私たちの問題も考えます。</p> <p>講義形式とはいえ、学生のみなさんの意見や感じたことのやりとりも授業に組み入れます。</p> <p>W. B. イェイツと小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）を中心に扱いますが、以下も扱います。</p> <p>Wordsworth、芭蕉、三好達治、Ernest Fenollosa, Ezra Pound、伊藤道郎、久米民十郎、野口米次郎、賀川豊彦など。また、大蔵流狂言師松本薫さんと小泉八雲曾孫・小泉八雲記念館館長の小泉凡島根県立大学名誉教授の特別講義も行います。</p>	